

カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	☐	カテゴリーⅠ（1） ・日々の保育の中で子ども一人一人を観察しながら、発育・発達状況を見取り、課題を検討すると共に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を見通した実践につなげる。 ・計画作成→実践→評価→環境設定等を繰り返し行い、保育の質の向上につなげる。 カテゴリーⅠ（3） ・「子育てファイルふくいっ子」や発達記録表を活用し、日頃の子ども達の様子を踏まえながら、保育カウンセラー来園時のアドバイスを基に、子ども一人一人に丁寧な対応を行う。 カテゴリーⅠ（5） ・作業療法士を講師に招き、ミニ研修会や公開保育を開催し、公私立園の保育者と共に学びあう。 ・体軸体操を園内研修に取り入れ、日頃の保育の中で実践しながら、職員間で気づきや学び等を語り合い、知識や技術を共有していく。 カテゴリーⅢ（13） ・福祉サービス機関の保育所等訪問や、各関係機関との定期的なケース会議を通じて、子どもや家庭の様子、具体的な支援方法について情報を共有するなど、連携しながら関わっていく。 カテゴリーⅢ（14） ・公開保育やオープンみあいっこ開催を近隣小学校や園に知らせ、子どもの育ちや学びについて学び合う場を作ったり、小学校の授業参観に参加したりして連携を図り、スムーズな就学に繋げていく。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	☐			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	☐			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	☐			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	☐			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	☐			
Ⅱ 子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	☐			
		(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	☐			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	☐			
		(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	☐			
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(11)地域子育て支援を展開します。	☐			
		(12)地域子育てに対する保育相談及び援助の充実を図ります。	☐			
		(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	☐			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(14)小学校等との連携を深めます。	☐			
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	☐			
		(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	☐			
	子育て文化につながる活動を広げます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	☐			
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	☐			
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	☐			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	☐			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	☐			
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	☐			
		(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	☐			

《確認》年度末に確認、☒ チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》23のアクションから、特に園で取り組む内容（番号も記載）と具体的な方法等を記載する。

《達成度》◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。